

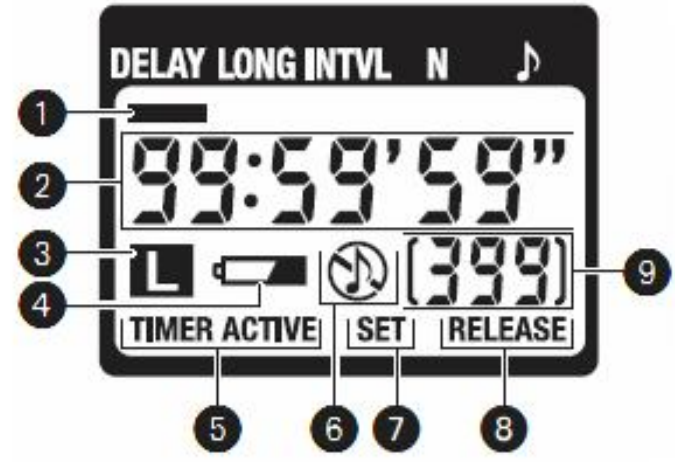
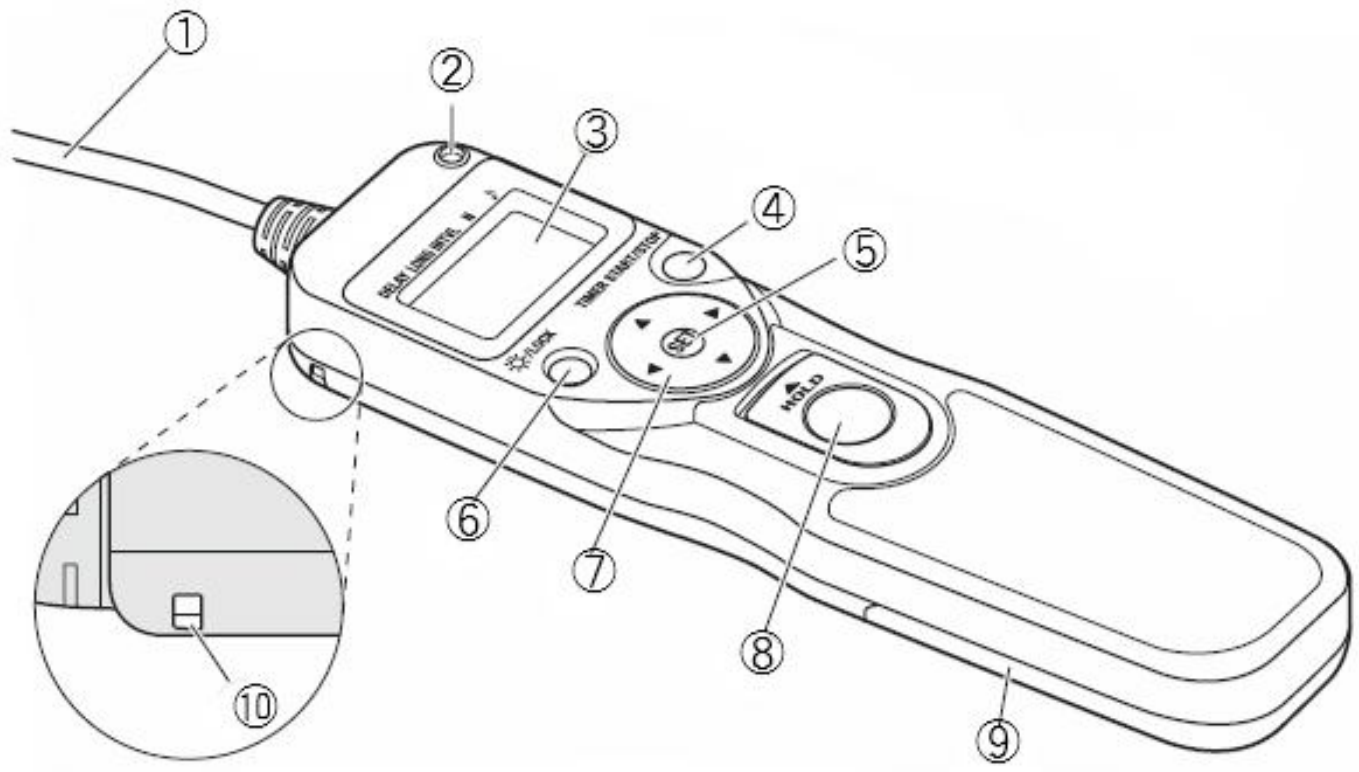
目次

タイマー付きリモコン TC-200Xシリーズ

取り扱い説明書



各部の名称-----	3
電池の交換方法-----	4
電源のON/OFF-----	4
照明/ロックボタン-----	5
製品使用方法-----	6
タイマーを使って撮影--	6
手動リリースで撮影----	13



各部の名称



(表示パネルのイラストは、説明のため、すべての表示を点灯させています)

本体


- ① コード
- ② レリーズランプ
- ③ 表示パネル
- ④ タイマー作動ボタン
- ⑤ タイマー設定ボタン
- ⑥ 照明/ロックボタン
- ⑦ 方向ボタン
- ⑧ シャッターボタン
- ⑨ 電池カバー
- ⑩ ストラップ穴

表示パネル

- ① 設定インジケーター
- ② 時間表示部
- ③ 操作ロック中表示
- ④ 電池残量警告
- ⑤ タイマー作動中表示
- ⑥ 電子音表示
- ⑦ タイマー設定中表示
- ⑧ レリーズ中表示
- ⑨ 残り撮影回数

以降の説明に用いる表示パネルのイラストは、説明に関係ある部分だけを強調し、直接関係がない部分は色を薄くしています。

☑ 電池残量警告について

電池残量が少なくなると、表示パネルの  (④) が点灯します。電池交換の準備をしてください。

各部の名称



電池の交換方法

電池を交換するときは、以下の手順をお守りください。

1. 表示パネルの「**TIMER ACTIVE**」(⑤)や「**RELEASE**」(⑧)が消灯していることを確認する(右記参照)
2. カメラの電源をOFFにして、リモコンを取り外す
3. 電池を取り外す
4. 表示パネルの表示が消えてから、新しい電池を入れる

電源のON/OFFについて

本製品には、電源スイッチがありません。電池残量がある間、表示パネルは点灯し続けます。

電池の消耗を抑えるため、使用後は、表示パネルの「**TIMER ACTIVE**」(⑤)、「**SET**」(⑦)、「**RELEASE**」(⑧)が消灯していることをご確認ください(右記参照)。

これらの表示が点滅した状態で放置すると、電池の消耗が速くなります。

TIMER ACTIVE、SET、RELEASEの消灯方法



点滅部分	原因と消灯方法
TIMER ACTIVE	タイマー作動中 (P.11) → タイマー作動ボタン (④) を押す
SET	タイマー設定中 (P.7) → タイマー設定ボタン (⑤) を押す
RELEASE (TIMER ACTIVE は非点滅)	手動リリース中 (P.13) → シャッターボタン (⑧) を放す (シャッターボタンが HOLD 位置の場合は HOLD を解除する)

各部の名称



照明／ロックボタンについて

照明／ロックボタン (⑥) を短く押すと、表示パネルの照明が約 6 秒間点灯します。点灯中に方向ボタン (⑦) を押している間は点灯が続き、ボタンを放してから約 6 秒後に消灯します。

照明／ロックボタンを 3 秒以上押し続け、表示パネルに **L** (③) が点灯すると、シャッターボタン (⑧) と照明／ロックボタン以外のボタン操作がロックされます。ロックを解除するには、照明／ロックボタンを 2 秒以上押し続けてください。



操作ロック中

製品使用方法

本製品には、2通りの使い方があります。

【タイマーを使って撮影する】(P.6)

- デイレー時間（撮影開始までの時間）や露光時間、撮影間隔、撮影回数などを設定してから、タイマーを作動させて自動撮影する方法です。

カメラで設定したシャッタースピードで撮影することもできます (P.12)

【手動リリースで撮影する】(P.13)

- カメラのシャッターボタンの代わりに、本製品のシャッターボタンを使って撮影する方法です。タイマー撮影中でも、手動リリースは可能です。

タイマーを使って撮影する (1/7)



1. カメラの設定

- a. カメラとリモコンを接続してから、カメラの電源を ON にする
- b. カメラを以下のように設定する

- 詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。

カメラの機能	設定内容
露出モード	M (マニュアル)
シャッタースピード	Bulb (バルブ)
インターバルタイマー	解除
フォーカスモード	M (マニュアル) または AF-C (コンティニュアス AF サーボ) *
連写モード	S (1コマ撮影)

※ AF-Cの動作を「フォーカス優先」と「リリース優先」から選択できるカメラの場合は、「リリース優先」に設定してください。

タイマーを使って撮影する (2/7)

2. タイマーの設定

a. タイマー設定ボタン (5) を押す

- 設定画面に切り替わり、表示パネルの「SET」(7) が点滅します。



設定画面

事前に本製品のタイマーを設定してから、カメラと接続することもできます。

b. 以下の5項目を設定する

- 設定方法については、P. 8 の「タイマーの設定方法」をご覧ください。

設定項目	設定できる範囲
DELAY (ディレイ時間)	0秒～99時間59分59秒(1秒単位)
LONG (露光時間)	
INTVL (インターバル)	1秒～99時間59分59秒(1秒単位)
N (撮影回数)	1～399回、または無限回(--)
♪ (電子音)	オン(♪)またはオフ(🔇)

ディレイ時間と露光時間、インターバルの関係



タイマーを使って撮影する (3/7)

タイマーの設定方法

タイマーの設定には、方向ボタン (7) を使います。

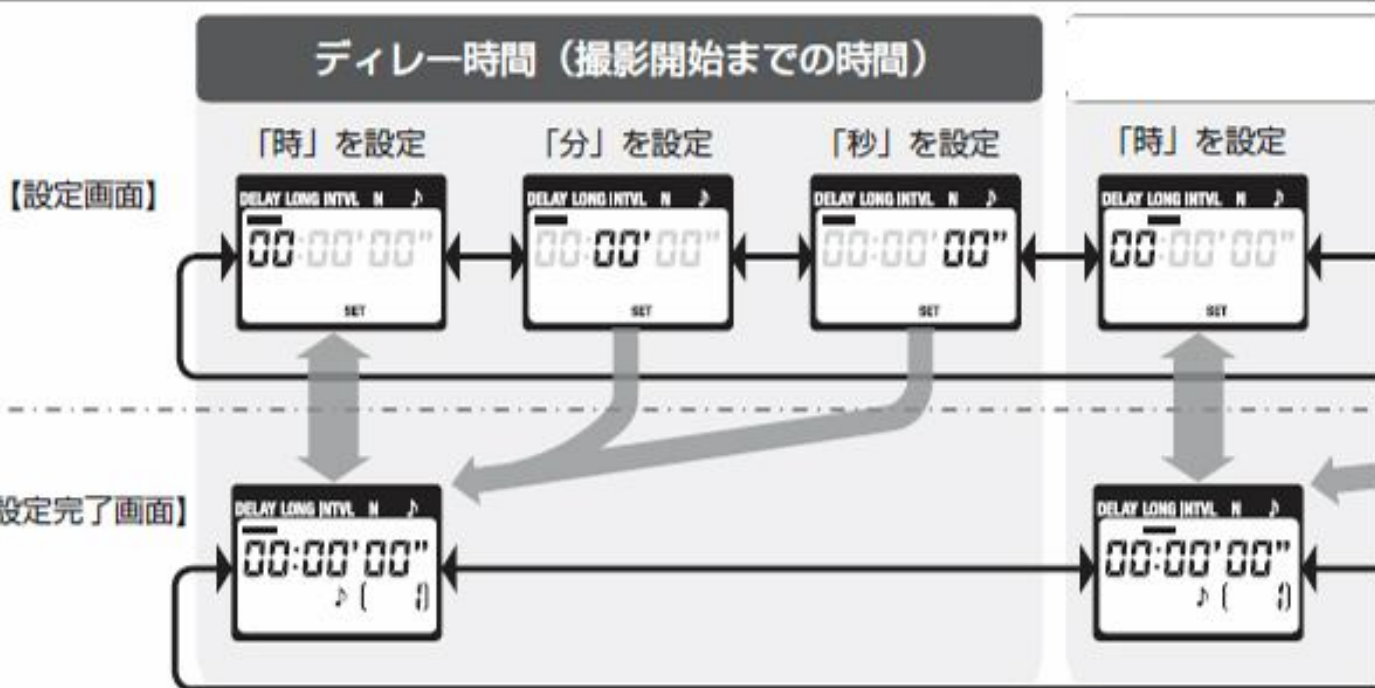


左右：設定項目を選ぶ

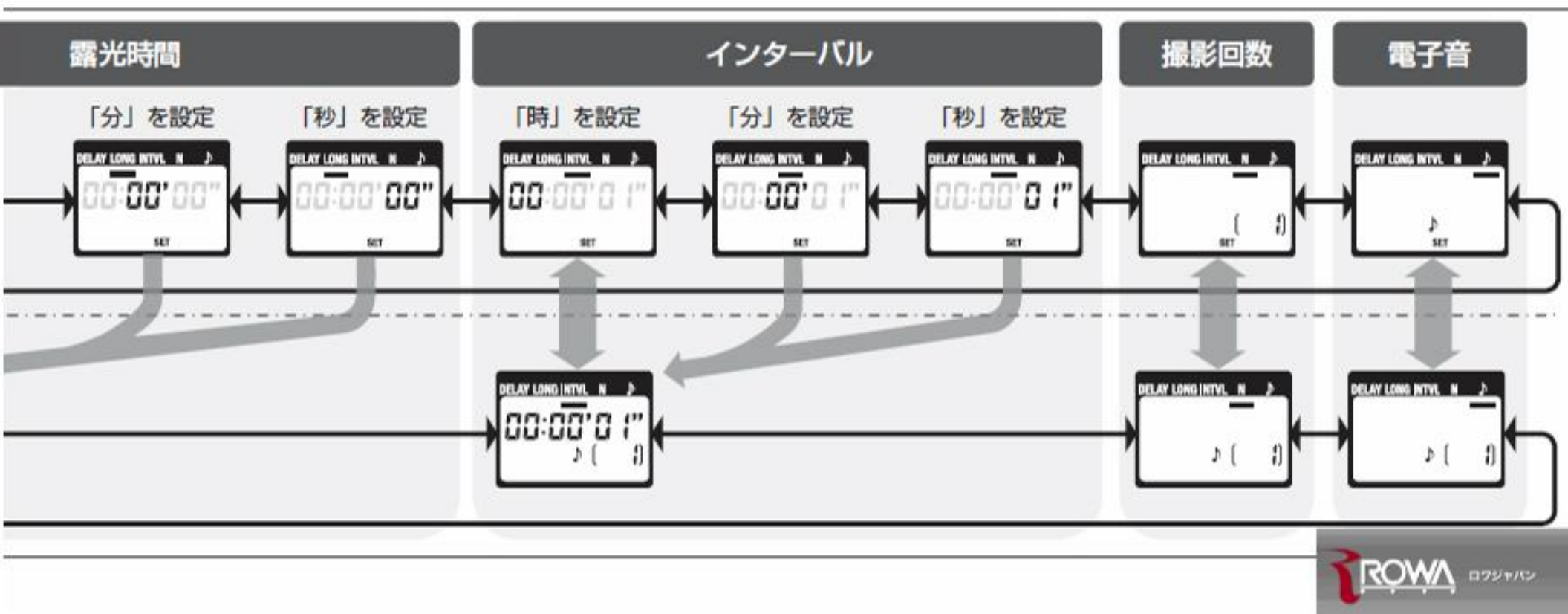
上下：数値を変更する (ボタンを押し続けると、早送りできます)

どの項目を変更しているかは、設定インジケータ (1) の位置で確認できます。

設定画面の表示中にタイマー設定ボタン (5) を押すと、設定完了画面 (P.10) に切り替わります。設定完了画面では、方向ボタンの左右で設定インジケータが移動し、インジケータが示している項目の設定内容が表示されます。もう一度タイマー設定ボタンを押すと、インジケータが示している項目の設定画面に移ります。



タイマーを使って撮影する (4/7)



タイマーを使って撮影する (5/7)

▼ タイマー設定時のご注意

- タイマーを正しく作動させるために、「インターバル」は必ず、「露光時間」より1秒以上長くしてください。
- AF (オートフォーカス) 撮影を行う場合、ピント合わせに要する時間を確保するため、
 - ・「ディレイ時間」を2秒以上にする
 - ・「インターバル」を「露光時間」より2秒以上長くすることをおすすめします。
- ノイズ除去機能のあるデジタルカメラで「ノイズ除去 (D2X などでは「長秒時ノイズ除去」)」をONにして撮影する場合は、本製品の「インターバル」を「露光時間」より2倍以上長くしてください。
- 「インターバル」を0秒に設定することはできません。設定画面で「0秒」と設定しても、設定完了画面に切り換えたときに、自動的に「1秒」に変更されます。
- 「撮影回数」を無限回にする場合は、撮影回数の設定画面で回数が「1回」の状態で方向ボタン (⑦) の下を押すか、回数が「399回」の状態で方向ボタンの上を押してください。回数表示部に、「-」と表示されます。

c. すべての項目の設定が終わったら、タイマー設定ボタン (⑤) を押す

- 電子音が鳴って (電子音がONの場合) 設定が有効になり、設定完了画面に切り替わります。



- 設定した内容は、設定を変更するか、電池残量が無くなる (または電池を抜く) まで保持されます。

タイマーを使って撮影する (6/7)

3. 撮影を始める

タイマー作動ボタン (④) を押す

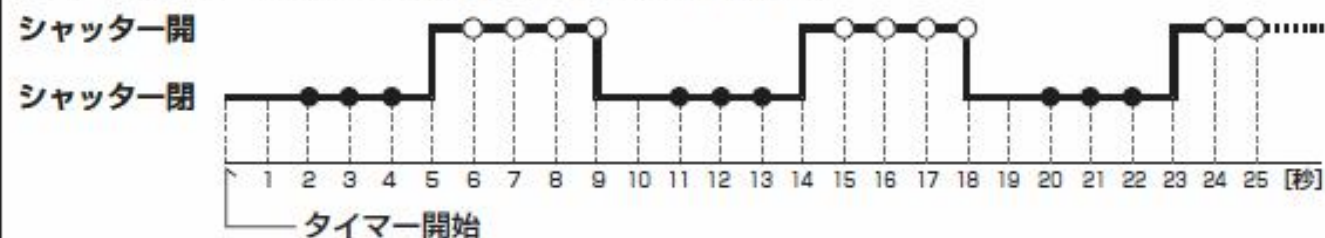
- ・タイマーが作動し、表示パネルの「TIMER ACTIVE」(⑤) が点滅します。
- ・リリース開始前は、表示パネルにリリース開始までの時間がカウントダウン表示されます。リリース開始3秒前になると、1秒間隔で電子音が鳴ります (電子音がONの場合)。
- ・リリース中は、表示パネルにリリース終了までの時間がカウントダウン表示されます。また、1秒間隔でリリースランプ (②) と表示パネルの「RELEASE」(③) が点滅します。
- ・1回のリリースが終了するたびに、表示パネルの残り撮影回数が更新されます。

タイマー作動中の表示パネル



タイマー作動中の電子音とリリースランプ

(「ディレイ時間 5 秒、露光時間 4 秒、インターバル 9 秒」に設定した場合。●は電子音が鳴ること、○はリリースランプが点灯することを示しています)




タイマーを使って撮影する (7/7)

4. 撮影を終える

- ・設定した回数の撮影を終えると、タイマーが終了します。
- ・タイマー作動中に、途中で撮影をやめるには、タイマー作動ボタン (④) を押してください。

☑ タイマー撮影についてのご注意

長時間のタイマー撮影を行う場合は、電池残量が充分にあることをご確認ください。表示パネルの  (④) が点灯している場合は、電池を交換することをおすすめします。

カメラのシャッタースピードで撮影する

カメラ側でシャッタースピードを設定して撮影することもできます。この場合は、カメラと本製品をそれぞれ、以下のように設定してください。

カメラ	露出モード	M (マニュアル) または S (シャッター優先オート)
	シャッタースピード	任意のシャッタースピード
	インターバルタイマー	解除
	フォーカスモード	M (マニュアル) または AF-C (コンティニュアス AF サーボ) ※1
	連写モード	S (1コマ撮影)
リモコン	露光時間	0秒
	インターバル	カメラのシャッタースピードよりも長くする ※2

※1 AF-Cの動作を「フォーカス優先」と「リリース優先」から選択できるカメラの場合は、「リリース優先」に設定してください。

※2 AF撮影の場合は、「インターバル」を、カメラのシャッタースピードよりも2秒以上長くすることをおすすめします。また、ノイズ除去機能のあるデジタルカメラで「ノイズ除去 (D2X などでは「長秒時ノイズ除去」)」をONにして撮影する場合は、「インターバル」を、カメラのシャッタースピードより2倍以上長くしてください。

手動レリーズで撮影する

本製品のシャッターボタン (8) は、カメラのシャッターボタンと同様の半押し/全押し機能を備えており、カメラのシャッター操作を遠隔操作することができます。

1. カメラの設定

カメラと本製品を接続してから、カメラの電源を ON にする

- ・露出モード、シャッタースピード、フォーカスモード、連写モードについての制限はありません。

2. 撮影する

a. 本製品のシャッターボタン (8) を半押ししてから、全押しする

- ・レリーズ中は電子音が 1 秒間隔で鳴り、表示パネルの「RELEASE」(9) が点滅します。また、表示パネルの時間表示部 (2) に、レリーズ開始からの経過時間が表示されます。
- ・シャッターボタンを全押ししたまま **HOLD** 方向にスライドさせると、全押し状態を保持することができ、バルブ (bulb) 撮影時などに便利です。逆方向にスライドさせると、解除されます。



b. シャッターボタンを放して、撮影を終える

本製品の電池残量が無い状態でも、手動レリーズは可能です。ただしこの場合、表示パネルには何も表示されず、電子音も鳴りません。

タイマー撮影中でも手動レリーズを行うことができます。ただしタイマーは、手動レリーズの有無に関係なく作動し続けます (表示パネルやレリーズランプ、電子音も、タイマー撮影時の動作を続けます)。

なお、タイマーによるレリーズと手動レリーズが重なった場合は、

- ・いずれか一方がレリーズを開始した時点で、レリーズが始まります。
- ・両方がレリーズを終了するまで、レリーズが継続します。